



あけぼの

教育目標 「進んで学ぼう」「思いやりの心をもとう」「理想の実現に努めよう」

●令和4年度「挑戦」「感謝」「貢献」を振り返って

令和4年度もあと半月ほどになりました。3月17日(金)は第74回卒業式、24日(金)は修了式があります。今年度私が本校に着任し「挑戦」「感謝」「貢献」の3つのキーワードを軸に学校経営を進めてきました。生徒の皆さんに色々な場面でその想いを伝えてきました。

今年度皆さんが「挑戦」したことは何ですか。勇気をもって取り組めたでしょうか。失敗は、恥ずかしいことはありません。人類の進歩は、失敗の連続から生まれています。(トーマス・エジソンは失敗と捉えず、ただ一万通りのうまくいかない方法を見つけただけだと名言を残しています)様々なことに挑戦することは、「やってみよう」という勇気やまだ「あきらめないぞ」という継続する粘り強さを身に付けることになると私は信じています。是非、来年度も自分が決めたことにしっかり「挑戦」していきましょう。

「感謝」について、私は朝礼などで「世界一ありがとうの溢れる学校にしよう」と話してきました。昨年度よりも「ありがとう」と思える、またことばで伝える機会は増えたでしょうか。私は「ありがとう」は魔法の言葉の一つだと思います。親や兄弟姉妹、友達等の関係でうまくいかない時も「ありがとう」の言葉でその関係は和らぎます。

相田みつをさんは、「生きていてよかった 生かされてよかった あなたにめぐり逢えたから」の詞を残しています。あなたが私にとってかけがえのない存在である感謝の念に溢れていることばです。あなたがいること、そのことに感謝の気持ち「ありがとう」を伝えてください。来年度も「世界一ありがとうの溢れる学校」を目指しましょう。

「貢献」は、自分のためだけでなく、だれかのために自分の力を尽くすことです。身近なものとしては「お手伝い」があります。皆さんはお手伝いをしていますか? FIFA ワールドカップでは、日本人が試合終了後に会場の清掃を率先して行っていることがニュースとなりました。人は一人でも生きていけるかもしれませんが、共に助け合い、高め合うことができる存在です。今年度は運動会で曙町、高松町、栄町の地域の方が TENT を貸してくださいました。たくさんの方が朝早くから TENT の設営、片付けをしてくださりました。私たちは地域から愛され、育てられていることを感じます。だからこそ、地域のために何ができるかを考え、実践してほしいと思います。他人のために自分の力を尽くすことが幸せにつながっていきます。

是非、令和4年度「挑戦」「感謝」「貢献」について振り返り、令和5年度につなげていく立川第二中学生的生徒であることを期待しています。

●新共同調理場整備に伴うエレベーター、3階渡り廊下設置工事終了

2月末をもちまして、エレベーター設置、3階渡り廊下設置工事が終了しました。1年生は西側の昇降口を使用できるようになりました。工事の音等でご迷惑をおかけしたこと、申し訳ありませんでした。

【外観】



【エレベーター】



【渡り廊下】

